株式会社 グループセブ ジャパン
本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様相談センター
ナビダイヤル® 0570-077772
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文センター
修理センター
ナビダイヤル® 0570-086072
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

キリトリ線

Ref: 32140000259/02

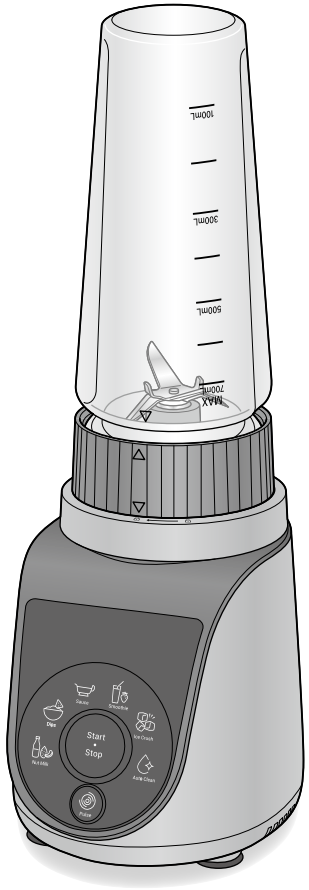
取扱説明書

T-fal

Blend Up Essential

ブレンド アップ エッセンシャル

製品番号：BL1E



- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

● 本製品は家庭用です。業務用または一般家庭以外での使用や取扱説明書の指示に反する使用について、弊社は一切の製造責任と保証の責任を負いかねます。

● 本製品は以下の用途には使用できません。

・店舗、オフィスなどの従業員用キッチン　・農場　・ホテル、旅館、B&B などの宿泊施設で客が使用する場合

絵表示の例



⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が表記されています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く) が表記されています。

⚠ 警告　誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

電源・電源コード

定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する



他の機器と併用すると、発熱による火災や故障の原因になります。

● 延長コードも定格 15A のものを単独でお使いください。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する

そのまま使うと、ショートや発火するおそれがあります。弊社お客様相談センターまでご相談ください。

電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く

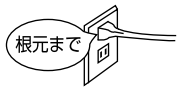
電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

タコ足配線はしない

火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

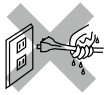


差し込みが十分でない場合、感電・発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。弊社お客様相談センターまでご相談ください。

● 電源コードは、危険を回避するために、メーカーの修理技術者、または同様の有資格者が交換する必要があります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

電源プラグや電源コードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。また、電源プラグやコードをカッターに近づけないでください。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

お取り扱い

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しない

発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

感電・けがをするおそれがあります。

本製品を外部タイマーやリモートコントロールシステムを使用して操作しない

思わぬ事故の原因になります。

モーターユニットを水につけたり、浸したりしない

ショート・感電のおそれがあります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

電源プラグをコンセントに接続した状態で、回転部（カッター刃、動力伝達部）に触れない

けがをするおそれがあります。

⚠ 注意　誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。

電源・電源コード

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

以下の場合は運転を止め、電源プラグをコンセントから抜く

● お手入れするとき
● ミキサーユニットをモーターユニットに取り付けるときやはずすとき
● その場を離れるとき

感電やけがをするおそれがあります。

電源コードを子供の手の届くところにぶら下げたままにしない

けがの原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電したりショートしたりして、発火するおそれがあります。

お取り扱い

製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない

けがや故障の原因になります。

運転中は製品を移動させない

けがの原因になります。

正常に動作しない場合や本製品が損傷している場合は、使用しない

けがの原因になります。
弊社お客様相談センターまでご相談ください。

不安定な場所や、すべりやすい物の上、水しぶきがかかる場所で使わない

製品が落下して故障したり、けがの原因になります。

安全上のご注意（続き）

お取り扱い

禁止 **中身が空の状態で運転させない**
故障の原因になります。

指示 **髪の毛、スカーフ、ネクタイなどがかからないように注意する**
けがの原因になります。

禁止 **付属品以外の部品を使用しない**
思わぬ事故や故障の原因になります。

禁止 **モーターユニットに取り付けた状態でミキサー容器を持って移動させない**
容器部分がはずれて、破損や落下などによるけがや故障の原因になります。

禁止 **カッターの刃（ブレード）は鋭利なので、直接手で触れない**
けがをするおそれがあります。とくにカッターを取りはずすときや、製品を洗浄するときには、十分にご注意ください。

禁止 **カッターの回転が完全に止まるまで、容器をはずしたりしない**
けがや故障の原因になります。

禁止 **調理以外の目的に使用しない**
けがや故障の原因になります。

禁止 **使用時は以下のことをしない**
● 食材が入っていない状態で運転しない
● 硬いものだけで調理しない
けがや故障の原因になります。

禁止 **定格時間（3 分間）以上連続して運転しない**
モーターが過熱し、故障の原因になります。製品にはモーター保護装置がついており、モーターに負担がかかると保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。運転が止まった場合は、モーターが冷めるまで 1 時間ほど待ってから使用してください。

指示 **食材が原因で、モーターの回転が止まった場合は、スタート・ストップボタンを押して運転を止め、容器の中の材料の量・大きさ・硬さなどを見直す**
故障の原因になります。

指示 **容器に熱い液体を入れると突然沸騰し、中身が吹き出すことがあるため注意する**
けがの原因になります。

禁止 **70℃以上の熱い材料を容器に入れて使用しない**
やけどや、故障・変形の原因になります。

禁止 **ストーブやガスコンロなど熱源のそばや直射日光が当たる場所では使わない**
製品のプラスチック部分が熱で損傷するおそれがあります。

禁止 **容器に食品以外のものを入れて使用しない**
思わぬ事故や故障の原因になります。

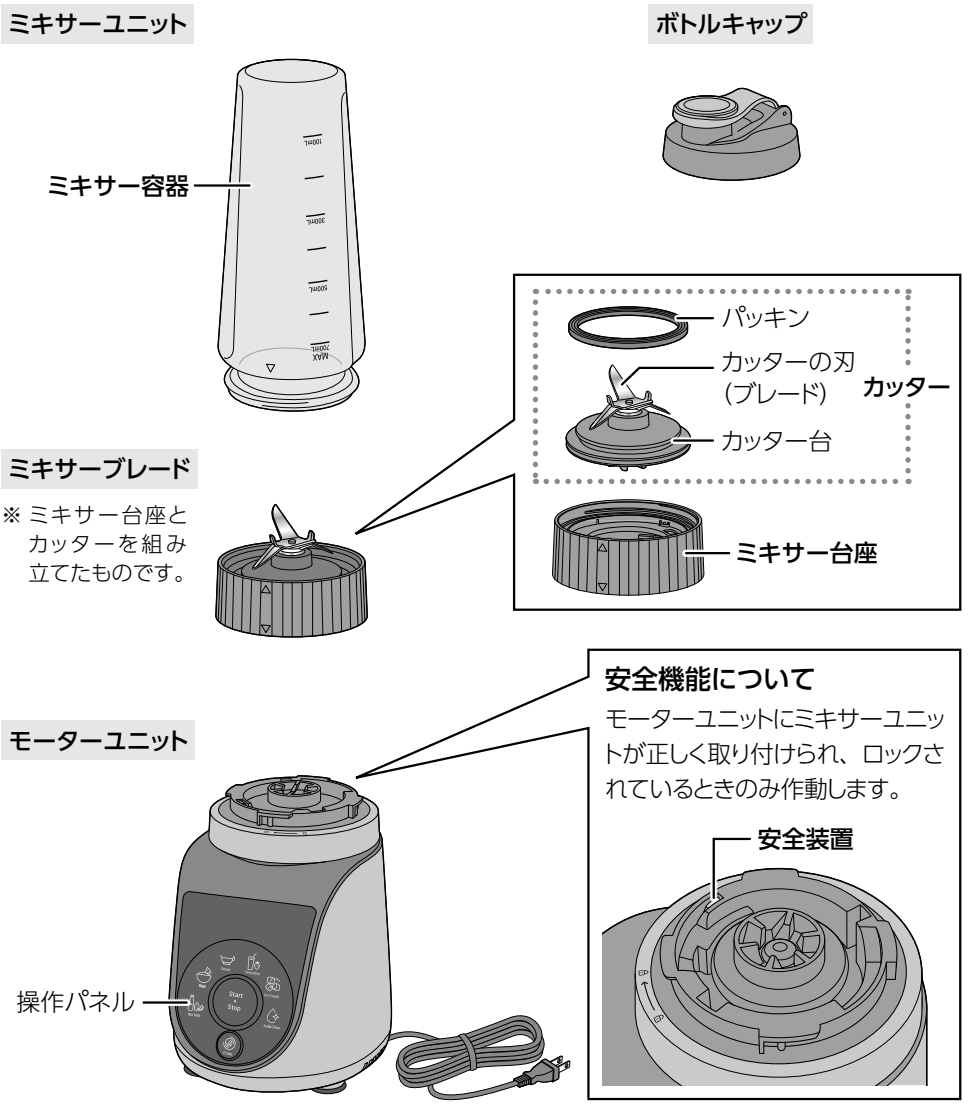
指示 **容器は必ず専用のモーターユニットに取り付けて使用する**
けがや故障の原因になります。

禁止 **保存用、冷凍用、滅菌用の容器として容器を使用しない**

使用上のご注意

- **本製品は必ず屋内で使用してください。**
- **本製品は一般家庭用です。**

各部の名称

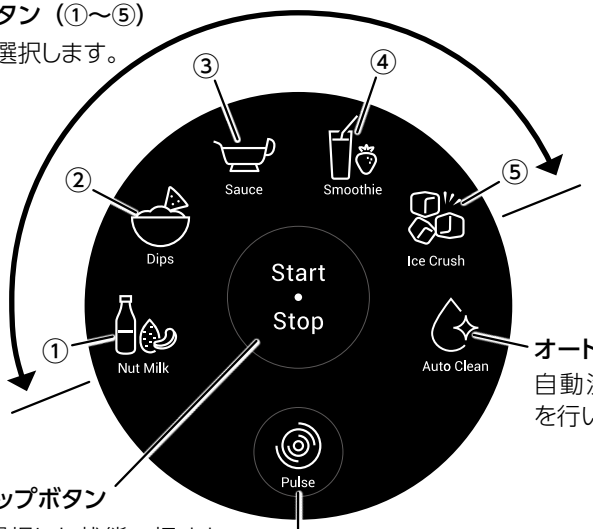


初めてお使いになるときは

モーターユニット以外の部品を洗剤で洗って乾かします。13 ページの「お手入れの方法」の手順にしたがって部品を取りはずしてください。
ミキサー容器とボトルキャップは、食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。

各部の名称(続き)

操作パネル



調理モードボタン（①〜⑤）
調理モードを選択します。

オートクリーンボタン
自動洗浄（15 ページ）を行います。

スタート・ストップボタン
調理モードを選択した状態で押すと、運転を開始します。
一定時間運転した後、自動的に運転を停止します。
動作中に押すと、運転を停止します。

パルスボタン
押している間だけ運転します。

■ 調理モード

①	Nut Milk	**ナッツミルクモード** 2 分間運転します。
②	Dips	**ディップモード** 1 分間運転します。
③	Sauce	**ソースモード** 1 分間運転します。
④	Smoothie	**スムージーモード** 1 分間運転します。
⑤	Ice Crush	**アイスクラッシュモード** 30 秒間運転します。

※ 調理モードおよびパルス運転について
クイックスタートガイド（3 ページ）の表記を参考にしてください。

禁止材料

本製品をお使いいただく上で、以下の禁止材料の使用は避けてください。
禁止材料を使用した場合、故障の原因となったり、動作しなくなることがありますのでご注意ください。

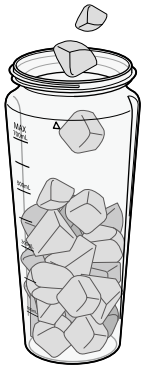
禁止材料	禁止の理由
コーヒー豆	硬い
硬い乾物類（乾燥大豆・だし昆布・煮干し・あごなど）	
ロックアイス	
かたまりの冷凍食材	
砂糖	
チョコレート	
パン生地・パスタ生地	粘り気が強い
納豆	
じねんじょ・つくねいも・いちょういも	

調理する

1 ミキサー容器に具材を入れます。

食材は1.5cm角程度の大きさに切ってから容器に入れます。カッターの刃（ブレード）が回らなくなった場合は、スパチュラ（ヘラ）でかき混ぜてください。

※ 水、牛乳などの液体を入れて調理してください。



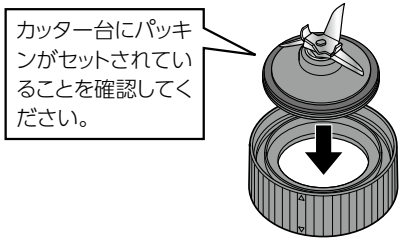
注意

- **材料は最大容量目盛のラインを超えて入れないでください。運転中に材料があふれたりして、故障のおそれがあります。また、運転中に液体が飛び出る場合がありますので、ご注意ください。飛び出した場合は、容量を減らしてください。**
- **70℃を超える熱い材料を入れないでください。**
- **噴き出す恐れがありますので、60℃以上の液体のみでのご使用はお控えください。**
- **かたまりの肉、ロックアイス、かたまりの冷凍食材を入れないでください。**

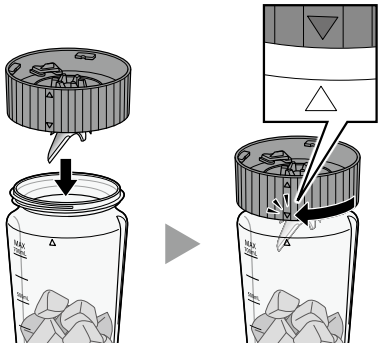
2 ミキサー容器にミキサーブレードを取り付けます。

① パッキンを水で湿らせ、カッター台に取り付けます（14 ページ）。
すでにパッキンがカッター台に取り付けられている場合でも、パッキンを軽く水ですすいで湿らせてください。

② ミキサー台座にカッター台を取り付けます。
カチッと音がするまで押し込んでください。



③ ミキサー台座をミキサー容器に取り付けて、時計回りに回し、ミキサー台座の▼マークをミキサー容器の△マークに合わせてロックします。



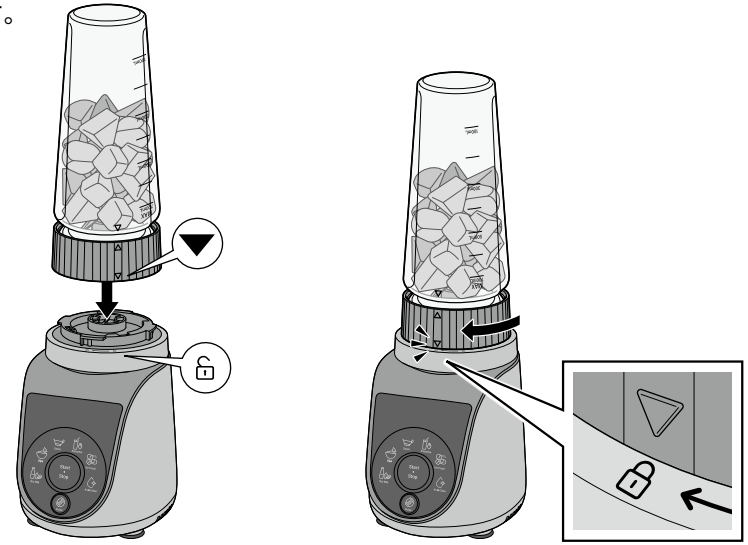
注意

- **カッターの刃（ブレード）は鋭利ですので、手などに触れないようご注意ください。**
- **カッターは確実にミキサー台座に取り付けてください。正しく取り付けていないと、調理物がもれるおそれがあります。**
- **使い始めは、ロックするときに固い場合があります。使っていただくうちに徐々にロックしやすくなりますので、何度か開け閉めを繰り返してください。**

3 ミキサーユニットを逆さにして、モーターユニットにセットします。

① ミキサー台座の▼マークとモーターユニット上部の 🔓 マークを合わせて取り付けます。

② ▼マークが 🔒 マークに合うまでミキサーユニットを時計回りに回します。



注意

- **モーターユニットは平らで清潔な乾いている台の上に置いてください。**
- **モーターユニットにミキサーユニットを取り付けるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。**

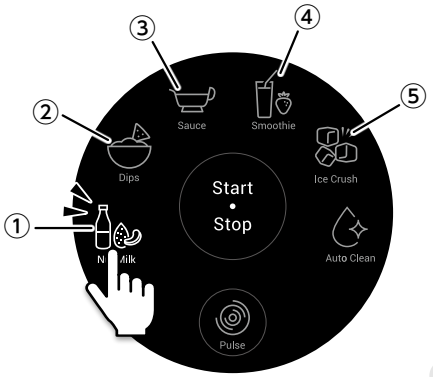
4 電源プラグをコンセントに接続します。

5 調理モードボタン（①〜⑤）を押して、調理モードを選択します。

選択した調理モードボタンが点滅します。

■ 調理モード

①	ナッツミルクモード（2 分間運転）
②	ディップモード（1 分間運転）
③	ソースモード（1 分間運転）
④	スムージーモード（1 分間運転）
⑤	アイスクラッシュモード（30 秒間運転）



調理する(続き)

6 スタート・ストップボタン Start・Stop を押して、運転を開始します。



運転を開始すると、スタート・ストップボタンから指を離しても運転を続けます。

調理モードごとに設定されている調理時間が経過すると、自動的に運転が停止します。

- 運転中は、選択した調理モードのボタンとスタート・ストップボタンが点灯します。
- 調理を途中で終了する際は、スタート・ストップボタンを押してください。
  再度使用する場合は、改めて調理モードを選択してください。
- 調理時間終了の 10 秒前になると、選択した調理モードのボタンが点滅し始めます。

> **注意** 本製品には安全装置がついており、モーターが過熱した場合は自動的に運転を停止します。運転が停止した場合はコンセントを抜き、モーターを 1 時間程冷ましてから使用してください。

設定されている調理時間が終了すると「ピーピーピー」と3回音が鳴り、自動的に運転が停止します。

パルス運転で調理する場合



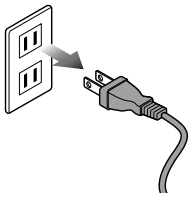
パルスボタン Pulse を押したり、離したりすることで、小刻みにカッターの刃（ブレード）を回転させることができます。
運転させるときは、パルスボタンを長押ししてください。ピッと音が鳴り、運転を開始します。
ボタンを押している間は運転し続けます。
停止するときは、ボタンから指を離します。
パルス運転後に調理モードを選択する場合は、スタート･ストップボタンを押してパルス運転モードを終了してから、調理モードボタンを押します。

> **注意** 3 分間以上連続して運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。3 分間連続して運転した場合は、モーターが冷めるまで 1 分間以上間隔をあけてから使用してください。

アイスクラッシュの際のポイント

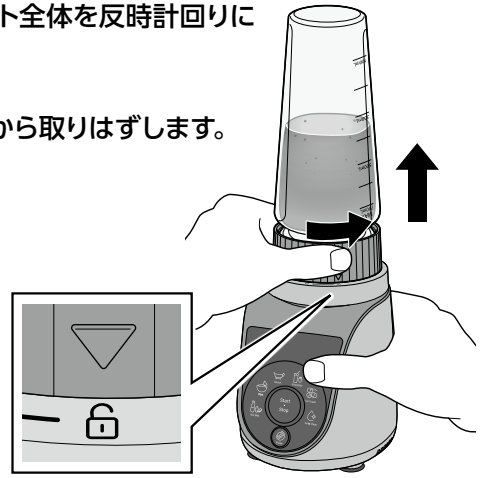
家庭用冷蔵庫または製氷皿で作った約 2cm 角の氷をミキサー容器に入れ、アイスクラッシュモードまたはパルス運転で、何回かに分けて運転してください。
※ 氷は最大 5 個までお使いいただけます。

7 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。



8 ミキサー台座を持ってミキサーユニット全体を反時計回りに回し、ロックを解除します。

9 ミキサーユニットをモーターユニットから取りはずします。



> **注意**
> - **ミキサー容器を持ってミキサーユニットを回さないでください。**
>   ミキサー容器が台座からはずれて調理物がこぼれる可能性があります。
> - **ミキサーユニットは、モーターが完全に止まり、電源プラグをコンセントから抜いた後で取りはずしてください。**



調理する(続き)

10 ミキサーユニットを逆さにして、ミキサーブレードを取りはずします。

ミキサー台座を反時計回りに回してミキサー容器から取りはずします。

> **注意** カッターの刃（ブレード）は鋭利ですので、直接手を触れないでください。

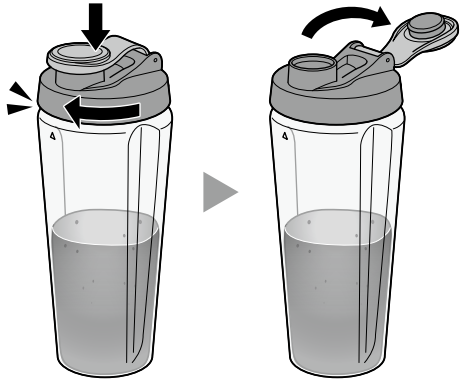


11 調理物を取り出します。

使い終わった後すぐに、ミキサー容器とカッターを水洗いしておくと、お手入れが楽になります。



- ミキサー容器にボトルキャップを取り付けることで、タンブラーとしても使用できます。



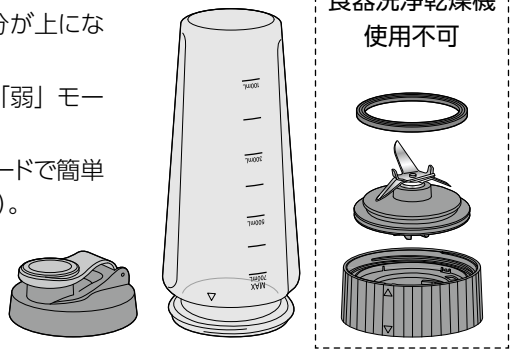
お手入れの方法

> **注意**
> - **電源プラグをコンセントから抜き、モーターユニットが十分に冷めてからお手入れしてください。**
> - **研磨剤を含む洗浄剤や金属タワシ、漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。傷が付いたり、変色したりするおそれがあります。**
> - **カッターの刃（ブレード）は鋭利ですので、直接手を触れないでください。**

モーターユニット以外の部品

使い終わったあとは、各部品を取りはずし、すぐにスポンジに食器用洗剤をつけて洗います。
カッター台はご使用ごとに必ず容器から取りはずして洗浄してください。
ミキサー容器とボトルキャップのみ食器洗浄乾燥機もお使いいただけます。

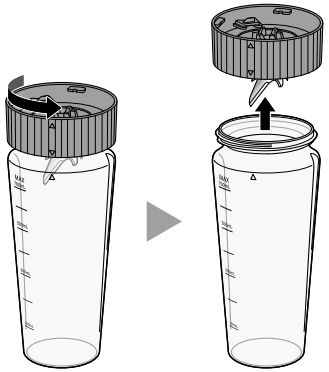
- お手持ちの食器洗浄乾燥機の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。ミキサー容器は逆さにし、プラスチックの土台部分が上になるように入れてください。
  ボトルキャップは一番上のかごに入れ、「弱」モードなどでお使いください。
- ミキサーユニットは、オートクリーンモードで簡単に洗浄することもできます（15 ページ）。
- カッター台は水に浸さないでください。

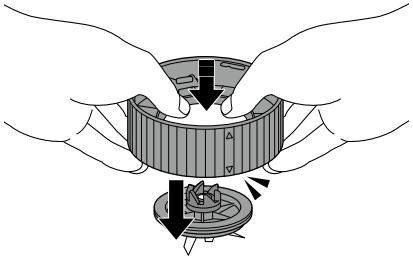


■カッターの取りはずし方法

① 容器を逆さにして置き、ミキサー台座を反時計回りに回して容器から取りはずします。

② ミキサー台座からカッターを押し出して取りはずします。

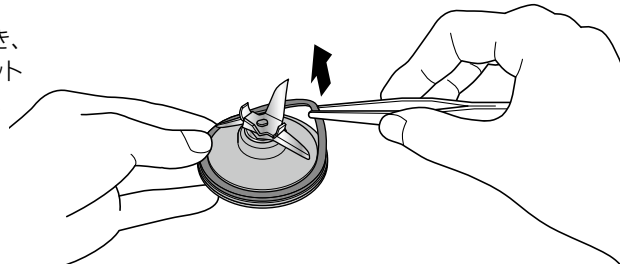




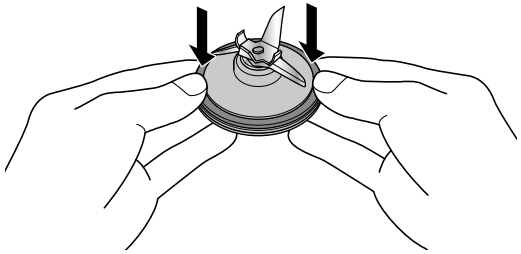
お手入れの方法(続き)

■パッキンの取り付け／取りはずし方法

取りはずし方法
カッターを平らな台の上に置き、片手で固定しながら、ピンセットなどでつまんで取りはずします。



取り付け方法
① パッキンを水で湿らせます。
② カッターの刃（ブレード）に気をつけてパッキンをみぞにはめ、上から押し込みます。



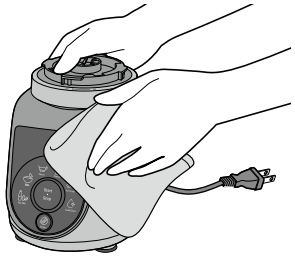
注意
- **パッキンがしっかり取り付けられていないと、調理物がもれるおそれがあります。確実に取り付けられているか確認してください。**
- **カッターの刃（ブレード）は鋭利ですので、直接手を触れないください。**

モーターユニット

電源プラグをコンセントから抜き、固く絞ったふきんなどで拭いた後、乾かしてください。

- モーターユニットを水で濡らさないでください。故障の原因になります。

注意 モーターユニットを水につけることは絶対におやめください。



オートクリーン（自動洗浄）

オートクリーンモードを使用すると、ミキサーユニットを簡単に洗浄することができます。

1 **ミキサー容器に、水（500ml）と食器用洗剤（1滴）を入れます。**

2 **ミキサー容器にカッターを取り付けて、ミキサーユニットをモーターユニットにセットします。**

「調理する」の手順と同様に、本製品を組み立ててください。

3 **電源プラグをコンセントに接続します。**

4 **オートクリーンモード（Auto Clean）を選択し、スタート・ストップボタンを押して、オートクリーンを開始します。**

運転時間は 30 秒です。
運転時間終了の 10 秒前になると、オートクリーンボタンが点滅し始めます。
オートクリーンが終了すると「ピーピーピー」と 3 回音が鳴り、自動的に運転が停止します。

5 **電源プラグをコンセントから抜いた後、ミキサーユニットをモーターユニットから取りはずします。**

6 **ミキサー容器、カッター、ミキサー台座を水ですすぎます。**

こんなときは

このようなとき	原因と思われるもの	対処の仕方
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ミキサーユニットは正しくモーターユニットに取り付けられ、ロックされていますか? 正しく取り付けられていないと、安全装置が働いて動作しません。	ミキサーユニットを一度取りはずし、モーターユニットに正しく取り付けてください。取り付けたあと、ミキサー容器の▽マークとモーターユニットの 🔒 マークが合うまで時計回りに回してロックします。
	材料を入れすぎた	材料を多く入れすぎると、オーバーヒートを避けるため、製品が動作しなくなることがあります。 この場合は、電源ボタンから指を離したあと、電源プラグをコンセントから抜き、1 時間以上冷まします。 その後、材料を減らして調理を再開してください。
振動が大きい	平らではない場所、または不安定な場所でご使用になっていませんか?	平らで安定した場所でお使いください。
	材料を入れすぎていませんか?	材料を減らしてください。
カッターの刃（ブレード）がうまく回らない	大きすぎたり、硬すぎる材料を入れていませんか?	● 材料を細かく切ってください。 ● 水分を追加してください。
ミキサー容器の底から材料がもれてくる	カッターのパッキンは正しくセットされていますか?	カッターのパッキンを正しく装着してください。正しく装着されていないと、材料がもれてくることがあります。 → 14 ページの「パッキンの取り付け／取りはずし方法」
カッターがミキサー容器に装着できない	カッターのパッキンは正しくセットされていますか?	カッターのパッキンを正しく装着してください。 → 14 ページの「パッキンの取り付け／取りはずし方法」

注意 修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造しないでください。発火や異常動作をして、破損やけがの原因になります。修理は弊社修理センターにご相談ください。

製品仕様

ティファール Blend Up Essential	
定格電圧	100V ～
定格消費電力	300W
定格周波数	50/60Hz
回転数（無負荷時）	20,000 回／分
定格容量	700ml（液体の場合）
定格時間	3 分
サイズ（幅×奥行×高さ）	約 128 × 183 × 392（mm）
本体重量	約 1.8kg
コードの長さ	約 1.4m

※ 仕様・デザイン・価格等は変更になることがあります。ご了承ください。
※ 本製品は日本国内のみで使用できます。
※ 本製品は中国製です。

愛情点検 ●長年ご使用のミキサーの点検を!

こんな症状はありませんか
- 電源プラグ·電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 使用中に異常な音がする。
- その他の異常·故障がある。

ご使用中止
事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検·修理をご相談ください。